

令和 6 年度後期 活動報告

令和 6 年 10 月～令和 7 年 3 月

生活支援コーディネーターが関わった地域での支え合い活動などを一部ご紹介します。

福祉推進委員会議

地域ケア推進会議で出されていた意見を基に、事業所が取り組んでいる活動を地域で活動されている方々へ周知するため、令和 6 年 12 月 12 日（木）に行われた福祉推進委員会議にて、特別養護老人ホームやすらぎの郷で介護課生活相談係生活相談員主任をされている行武和洋氏、栄光会 医療・介護施設かめやまで本部長をされている下稲葉圭一氏に事業所で行っている社会貢献活動等について発表をしていただきました。



やすらぎの郷では、住民向け講座の開催や近隣の幼稚園や学校等と連携を図り、地域住民と利用者との交等を図っています。

医療・介護施設かめやまでは、iPad を活用した脳若トレーニングを公民館で実施したり、中学校と連携を図り新聞を通じた支え合い活動の周知等を行っています。

その後、「事業所と連携した地域福祉活動の可能性」をテーマに地域ケア推進会議委員と福祉推進委員で意見交換を行いました。現在、地域の担い手不足が課題となっていますが、事業所と連携することで、地域で活動をされている方の負担軽減につながる部分もあったり、地域住民と事業所が日頃からつながっておくことで、地域住民が困ったときに頼れるところが増える効果もあると考えられます。

【意見交換会での意見の一部】

- 地元の施設とつながっておくことで、福祉推進委員や民生委員に地域の方から相談があった時にプロに頼れる安心感がある。
- 事業所と連携した活動は現在していないが、今日の報告を受けて事業所に来てもらって講座が出来たら良いと感じた。
- 交流を図るため、町内会のもちつきに地元の病院スタッフが参加する予定。
- 日頃から福祉施設職員と顔の見える関係性を構築しておくことで、いざという時に全然知らない人と話すよりも安心だと思う。

別府三町内会 福祉勉強会

令和5年度に行った認知症モデル事業（全3回の勉強会）をきっかけに、住民向けに福祉に関する学びの場を毎年設けることになりました。

今回はこころの訪問看護かすやの職員さんに講師を依頼し「認知症予防ともしもに備えて今できること」と題して勉強会を行いました。グループワークでは、家族が認知症であることを近隣の方へ話した際のメリット・デメリットを出し合い、自分だったらどう対応してほしいかを考えました。



王子八幡町内会 移動販売の定期開催

坂が多く近くにスーパーもないことから、地域サポーターに登録されたもりもり商店（野菜の移動販売）を王子八幡町内会にご紹介しました。町内会長、民生委員、福祉推進委員等で移動販売の様子を見学され、事業所と打ち合わせを行った結果、定期的に移動販売を行うことになりました。

毎月第1・3水曜日の午後、「王子公園」「王子八幡共同利用施設」「3組」の3か所で販売しています。



令和6年度中に始まった新たな居場所のご紹介

第13号の通信で令和6年度から始まった居場所活動を5つご紹介しました。今回、年度途中で始まった新しい居場所活動をご紹介します。

坂瀬町内会 「よりみちカフェ」

日時	第2土曜 13時～16時
場所	坂瀬集会所
対象者	町内会住民
参加費	100円（18歳以下は無料）



吉原町内会 「みんなのいばしょ」

日時	毎週水曜 15時～17時
場所	吉原公民館
対象者	どなたでも可
参加費	無料



地域ケア推進会議

令和7年2月12日(水)、令和6年度2回目となる志免町地域ケア推進会議が開催されました。当日は福祉推進委員会議での報告(2ページ参照)と今後の協議体のあり方について説明が行われた後、今まで寄せられた相談や地域活動者から上がっている課題を基に抽出された「見守り活動」「認知症の方の支援」「生活支援」の3つをテーマに今後必要な取り組み等について委員間で話し合いを行いました。行政や関係機関、住民自身が取り組むこと等、様々な意見が出され、今後は頂いたご意見を参考に各種取り組みを進めていく予定となっています。



【主な意見】

- 地域だけではなく事業所とも連携した見守り活動が出来ないか。
- 若い世代の担い手を増やしていく仕掛けが必要。
- AI(アプリ等)をもっと活用出来ないか。
- 男性同士が集える場があると良い。
- 夜間以外もごみ出しができれば、既存サービスでも対応できる。
- 医療従事者と地域がもっと連携を図れないか。

志免町社会福祉協議会では「地域のニーズ」と「地域の応援」をマッチングさせ安心して暮らせる支え合いの町づくりを目指します!



地域

「日常のちょっとした困りごとの
手助けをしてもらいたい」
「活動にあたり〇〇が足りない」
「地域活動を応援してもらいたい」
「専門家を派遣してもらいたい」 etc...

志免町社会福祉協議会



Matching

個人・企業
商店・団体

「専門知識を地域貢献に活かしたい」
「困っている人を助けてたい」
「地域のために何かしたい」
「地域の取り組みを応援したい」 etc...

地域サポーター 募集中

地域サポーター
募集チラシはこちら ↓



(表)



(裏)

事業所用
登録フォームは
こちら ↓



生活支援コーディネーターのご紹介



生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、地域での支え合い活動を広める役割を担っています。介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、住民の皆さんや事業所、各種団体などと協働しながら、地域における支え合いの体制づくりを進めていきます。志免町では町からの委託を受け、志免町社会福祉協議会が担っています。

【お問い合わせ先】 志免町社会福祉協議会 TEL: 092-937-3011